

最も親しまれている香酸柑橘！「レモン」



1. 果実の出荷時期と利用方法

出荷時期	9月上旬から6月上旬まで
利用方法	爽やかで強い酸味があり、果汁は料理の薬味のほか、レモンサワーやはちみつレモンにも利用されます。
備考	<p>レモンは収穫時期によって色が異なり、9月から12月までに出荷されるものは爽やかな香りと酸味の強い緑色のレモン、1月から6月までに出荷されるものは果汁があふれる黄色のレモンとなります。熟度が重視される一般の柑橘とは異なり、用途や好みによって緑色と黄色が使い分けられます。</p> <p>レモンには、果頂部の突起が大きな「リスボン」や突起が小さな「ユーレカ」などの品種があり、さらに「リスボン」には「フロストリスボン」、「プライオアリスボン」など、「ユーレカ」には「アレンユーレカ」、「クックユーレカ」などの選抜系統があります。愛媛県のレモンは、トゲが少なく栽培が容易な「ユーレカ」がほとんどです。愛媛県は、広島県に次ぐ「レモン」の産地です（平成20年産）。</p>

2. 来歴

- (1) 「リスボン」は、1900年代初頭にアメリカで選抜された品種で、日本へは明治末期（明治最終年＝1912年）に渡ったという説がありますが詳細は定かではありません。
- (2) 「ユーレカ」は、1800年代にアメリカで選抜された品種で、日本に渡った時期は定かではありませんが、1914年頃には静岡県にあった農水省果樹試験場で植栽されていたという記録があります。